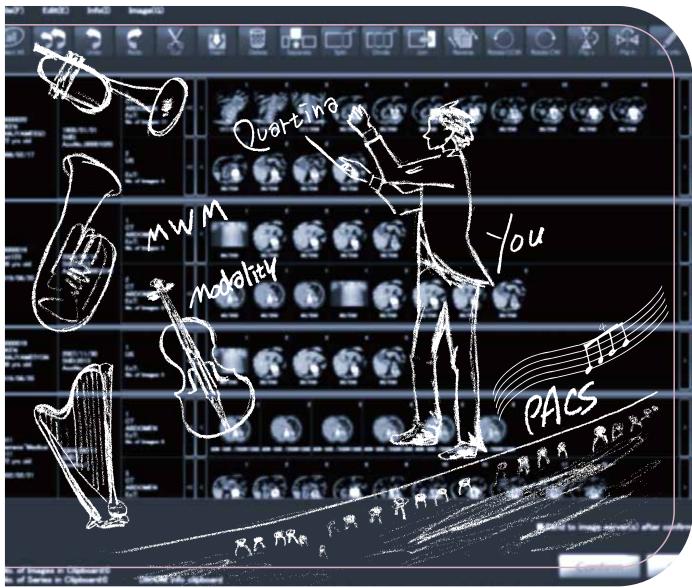
Array Quartina



医療機器認証番号 226AGBZX00103000

DICOM

Software for Quality Assurance

撮影画像が撮影オーダーと一致しているか、画像は適正かを確認してからPACSに入力したい。 すぐ読影できるように画像データを編集したい。

アレイの Quartina におまかせください。

Quartinaは検像を支援するためのソフトウェアです。画像の確認、ウィンドウレベルの変更、回転・反転、アノテーション文字の付加・変更、DICOM情報の変更などの基本操作はもちろん、直感的に操作できるエディターで、画像の順序や検査・シリーズ構造の変更も簡単です。

またQuartinaはパワフルな"SmartBatch"機能を搭載。複雑な編集操作を全自動・半自動で実行できます。

直感的な操作、多彩な自動処理。Quartinaは "柔軟性" をテーマにしたアレイの検像システムです。



診断目的以外でお使いの場合は、 非医療機器版をご用意しています。

Array Corporation

PACSのデータ品質を高めるための、頼れるツール



アレイの Quartina は、PACS 画像の質を高める「検像」業務を効果的に行うための力強いツール。 多彩な機能が簡単な操作で利用できます。

- ・検査画像のチェックや修正作業をHISやRISなどの他システムと連携し、全自動・半自動・手動で実現できます。
- ・パワフルなスマートバッチ機能では、多彩な自動処理機能を実現しました。
- ・ローカルデータベースの画像データは使いやすく機能豊富な専用ビューアーで表示できるほか、 プリント、サーバー送信、DICOM編集(情報編集、分割・結合)などができます。
- ・DICOM画像データを汎用画像ファイル(JPEG2000、JPEG、TIFF、BMPなど)として保存できます。
- ・大切な情報を守るためのセキュリティ機能として、ユーザー認証・操作口グなどの機能を備えています。

検査画像のオーダー照合と自動編集

Quartinaは各種モダリティから受信した検査画像が、検査ごとにリスト表示されます。リストを選択すると、画面にシリーズの詳細が表示されます。

受信と同時にワークリストと自動的に照会し、情報が正しいかを チェックして不整合がある検査画像はアラートを表示します。

パワフルなスマートバッチ機能により各種モダリティごとに「オーダー情報との照合」「画像の並べ替え」「トーンの調整」などの設定通りに自動処理することもできます。

各種モダリティごとに「属性編集項目」「送信先」「自動転送時間」 を設定することもできます。

カスタマイズ機能により、画面レイアウト・表示内容を、必要な情報だけにすることもできます。







画像の並び順や構造の編集

Quartinaのエディターでは、検査、シリーズ、画像の構造や並び順を自由に編集することができます。多くの操作はマウスのドラッグ&ドロップで直感的に実行できます。またUndo機能も充実しているため、安心して編集できます。

画像の確認・編集

検査画像は使いやすく機能豊富なビューアーを使って、確認できます。 ウィンドウレベルの変更や、画像の回転・反転、アノテーション文字の 付加・編集も簡単です。



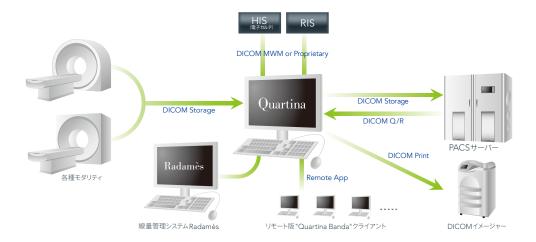
他システムとの親和性

HISやRISとの連携は、想像以上に煩雑な作業を必要とし、その運用にあった接続を行うためには、それぞれの環境への柔軟な対応が求められますが、アレイには、これまでに多くの接続実績があります。

Quartinaでは、アレイが培った接続技術と経験により、HISやRISとのスムーズな連携を実現し、検査した画像と、電子カルテやRISの情報を 比較しながら検像できます。

アレイの線量管理システムRadamèsとの連携も可能です。

Array Quartina インテリジェント検像ゲートウェイ



Quartina おもな機能

DICOMサービス

DICOM Storage SCU, SCP /

DICOM Query & Retrieve SCU /

DICOM Print Management SCU /

DICOM Modality Worklist SCU /

DICOM Storage Commitment SCU /

DICOM Modality Performed Procedure Step SCU

・画像データ処理・管理機能

検査・シリーズ構成やDICOMデータの自動編集 / フィルターつき検査リスト / プレビュー / RIS情報との比較・不一致部分の表示 /

検査・シリーズ構成や画像順の直感的な手動編集 / DICOM属性の編集 / 高度な

ソート・分割 / 自動削除 / タイマーによる自動送信 / 送信先の自動選択 / 編集ステータス管理 /

DICOM Part 15 (SOP Instance Status) を利用した検像状態、確定者情報の記録

・画像ビューアー

ウィンドウレベル調整 / オーバーレイ文字の付加・修正 /

画像回転・反転パン・連続ズーム / 画像補間 /

トーン調整(Width・Center、S字カーブ、反転、調整値のプリセット)/

ガンマ調整 / サムネイル / 画像比較 / シネ表示 /

pixel値、O.D.、CT値での表示 / ヒストグラム /

水平・垂直プロファイル / ソートキー設定 / 表示連動 /リスト操作 /

スカウト画像・スライスライン表示 / シリーズセレクタ表示 /

距離・曲線長さ/多角形面積・閉曲線面積/

3点・4点角度 /

長さの比 / 心胸郭比 / 矢印 / 矢印付き文字 / アノテーション

・エディター

ドラッグ&ドロップによる移動・分離・結合 / 切り取り / 挿入 / 削除 / 分離 / 分割 / 結合 / 逆順 / 回転 / 反転 / 高度なソート・再分割

・DICOMプリント

線量管理システム Radamès との連携 DICOM RDSR (線量レポート) 情報の参照

・セキュリティ機能

ユーザー認証 / ユーザー管理 / 全操作ログ保存

その他

モダリティタイプごとのビューアー初期状態の設定 / ツールバー設定 /

DICOMファイルの入出力 / 各種画像ファイルの入出力(JPEG2000、JPEG、TIFF、BMP、PGM)・出力のみ (RAW) /

電子カルテシステム・RIS (放射線情報システム) との連携 (カスタマイズ) /

IHE-PDC (IHE-PDSに沿った患者情報の取得)対応/

複数のQuartinaの動作を一覧表示(カスタマイズ)/

表示されたオーダー情報と受信データの紐付け(カスタマイズ)

・推奨するシステム構成*

ディスプレイ

<Quartina(スタンドアロン版)>

OS	Windows 10 (64ビット版)、Windows 11
CPU	Intel Xeon W-2102または同等以上
メモリ	16GB以上
ストレージ	SSD 500GB以上
.NET Framework	4.5以上
ディスプレイ	1280×1024ピクセル以上
<quartina (リモート版サーバー)=""></quartina>	
OS	Windows Server 2016 、Windows Server 2019
CPU	Intel Xeon W-2102または同等以上
メモリ	32GB以上
ストレージ	SSD 1TB以上
.NET Framework	4.5以上
<quartina (リモート版クライアント)=""></quartina>	
OS	Windows 10 (64ビット版、Windows 11
CPU	Intel Xeon W-2102または同等以上
メモリ	8GB以上
.NET Framework	4.5以上

^{*}スタンドアロン版・リモート版クライアント "Quartina" のサポートは各OSともPro以上が必要になります。

1280×1024ピクセル以上

サポーI

アレイの製品は充実したサポートプランが用意されています。くわしくは、ご利用の販売店またはアレイまでお問い合わせください。

Array Corporation アレイ株式会社

The Power of Connectivity

151-0053 東京都渋谷区代々木 3-42-10

tel. 03-3320-3911 fax 03-3320-3696 sales@array.co.jp www.array.co.jp

©Array Corporatio

Array Corporation、Array Corporation ロゴは、アレイ株式会社の商標です。

この資料に記載されている会社、製品は各社の商標または登録商標です。

この資料の記載内容は2023年3月現在のものです。

この資料に記載された内容、製品の仕様などは予告なく変更することがあります。

^{*}リモート版サーバー "Quartina" のサポートは各OSともStandard 以上が必要になります。